令和7年度　学校経営の重点化構想と評価

国の関連法規等
栃木県教育振興基本計画
鹿沼市教育ビジョン

学校教育目標

○ 学び合う子
○ 助け合う子
○ 鍛え合う子

児童・保護者・地域の実態
保護者や地域の願い
社会の要請　等

【目指す教師像】
◇常に明るく笑顔のある教師
◇教育的愛情と確かな指導力をもった教師
◇和を大切に協働する教師

スローガン
児童・教職員・保護者・地域の
「笑顔がいっぱい」
「できた！がいっぱい」
笑顔と感動がある幸せな　みなみ小学校

【目指す学校像】
◆児童にとって楽しい学校
◆保護者・地域に信頼される学校
◆同僚性の高い学校

育てたい資質･能力

A 意欲的に考え表現する力［言葉で表現する力の育成］
B 自分もまわりの人も大切にする力［自己肯定感の育成］
C あきらめず最後までやりとげようとする力［忍耐力の育成］

学校経営の方針

1 「学び合い」の場を設定した授業による思考力･表現力の向上
2 一人一人の個別ニーズに応じた特別支援教育の充実
3 「積極的な児童指導」と学業指導を核とした学級経営の充実
4 幼保･小･中の連携による一貫性のある教育の推進
5 保護者･地域に信頼される学校づくりの推進

学校経営における 12 の重点と具体策（カリキュラム･マネジメントを意識して）※【　】は育てたい資質･能力との関連

「学び合う子」の育成	「助け合う子」の育成	「鍛え合う子」の育成
1 考え表現する力の育成を目指した授業改善の推進【A】 ･学び合うことで考えが深まる授業の実践 ･基礎学力の定着を図る取組の工夫 ･思考を促す発問や「書く活動」の積み重ねなど、思考力･表現力を伸ばす指導の工夫 2 個別ニーズに応じた特別支援教育の充実【A,B】 ･全校体制で取り組む早期対応の指導の充実 ･UD を中心に据えた通常学級での授業実践 3 幼保小中連携教育の充実【A,B,C】 ･小中連携教育第3ステージの着実な実践 ･互見授業による授業力の向上 4 保護者･地域と連携した教育活動の推進【A,B】 ･地域人材を生かした体験的な学習の実践とボランティアの計画的な活用 ･北押原中地区学校運営協議会との連携	1「積極的な児童指導」の推進【A,B,C】 ･発達支持的生徒指導の充実 ･学業指導の充実 2 心の教育の充実【A,B,C】 ･考え、議論する道徳の授業実践 ･自分や友達を大切にする心の育成 ･読書指導の充実 3 学級活動の充実【A,B】 ･学級会の計画的な実践と活動の充実 ･個を生かす学級経営の充実と一人一人の自治的能力の育成 4 児童会活動･ピアサポート活動の活性化【A,B,C】 ･児童が主体的に取り組む創意ある活動による自己肯定感の育成 ･ピアサポート活動･異学年交流活動による自己有用感の育成	1 児童が活躍する学校行事の実践【A,B,C】 ･活躍する児童の姿を想定した行事計画の作成 ･児童に任せ、見守る指導の実践 ･目標をもって最後までねばり強く取り組む心の育成と事後の振り返りの充実 2 安全教育の充実【A,B】 ･危険回避能力の育成 ･交通安全指導の徹底と避難訓練の計画的な実施 ･情報モラル教育の指導の充実 3 健康教育の充実【B】 ･食に関する指導の充実 ･家庭と連携した各種健康診断後の治療の充実 4 体力の向上【B,C】 ･体力の向上を意図した体育の授業実践 ･共遊などの外遊びの奨励

評 価 ・ 改 善

〇学校評価（自己評価･学校関係者評価）の活用　〇学校保健委員会の活用
〇北押原中地区学校運営協議会の活用　〇関係機関との連携